



2021年11月8日

各 位

会 社 名 ジオマテック株式会社  
 代 表 者 代表取締役社長兼CEO 松崎 建太郎  
 (コード番号 6907)  
 問合せ先 取締役執行役員兼CFO 河野 淳  
 (TEL 045-222-5720)

## 2022年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異 及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2021年5月14日に公表いたしました2022年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2022年3月期第2四半期（累計）連結業績予想と実績値との差異（2021年4月1日～2021年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,980	百万円 △20	百万円 5	百万円 △2	円 銭 △0.25
実績値 (B)	3,029	△31	0	△5	△0.64
増減額 (B - A)	49	△11	△5	△3	
増減率 (%)	1.6	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期第2四半期)	2,909	△211	△215	△394	△49.85

#### 2. 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 6,350	百万円 10	百万円 50	百万円 36	円 銭 4.55
今回修正予想 (B)	6,000	△250	△210	△224	△28.32
増減額 (B - A)	△350	△260	△260	△260	
増減率 (%)	△5.5	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	6,306	△89	△17	△701	△88.63

#### 3. 差異及び修正の理由

2022年3月期第2四半期累計期間の連結業績につきましては、売上高は、中国子会社において半導体の供給不足の影響から中華系スマートフォン向け薄膜製品や、成膜関連の商品が減少するなど厳しい状況で推移しましたが、国内においてモビリティや半導体・電子部品向け薄膜製品の受注が堅調に推移した結果、前回

予想を上回りました。営業利益、経常利益、親会社に帰属する四半期純利益は、中国子会社の売上高減少に伴う収益悪化が想定以上に大きかったことにより前回予想を下回りました。

2022年3月期通期連結業績予想につきましては、中国子会社において引き続き半導体の供給不足による顧客の生産調整が継続し回復が見込めないことや、国内においても下期受注を見込んでいた案件について顧客の計画が後ろ倒しとなるなど、売上高が前回予想に達しない状況であることから、予想数値を修正しております。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記のとおり売上高が減少することによる生産性・生産効率の悪化により収益の低下が見込まれることから予想数値をそれぞれ修正しております。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上